

## 私たちの大切な 地域医療を守るために

住民・医療者・行政が一体となり、「地域医療」を守っていくため、様々な情報を発信します



## 新年明けまして おめでとうございます

いつもこのコーナーを  
ご覧いただきありがとうございます。  
本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

**地域医療を守るのには  
私たち市民一人一人です**

私は地域医療の担当をさせていただいている関係で、医師の方々の接点があり、先生たちの実情を知ることができました。また、私の両親共に命を助けていただいた経験もあり、医師の方々に對して尊敬や感謝の気持ちを抱えています。かかりつけ医に診てもらえる素晴らしさ、夜間でも診療してもらえる救命救急センターのある安心感。これらの診療がなくなってしまうと、安心して暮らせることができなくなってしまう。地域医療の崩壊が叫ばれる中、三好市の医療現場では、医師を含めスタッフの方たちの努力で診察を受けることができている。地域医療のことを考える機会はあまり多くないかもしれませんが、皆さ

**考えてみませんか？  
診てもらえる医療機関が  
あるという素晴らしさを**



んには市内の医療現場での実情を知っていただき、自分自身の体を守るためにも三好市民が一体となり、地域医療を盛り上げていただきたいと思っています。そうすることによって、三好市で勤務をしたいという医師がたくさん現れる可能性も考えられます。医師の数が増える事によって、現在頑張ってくださいている医師たちの負担も軽減されます。より一層充実した地域医療体制ができあがり、より安心して毎日が過ごせるようになると思います。三好市の地域医療を守るのには、私も含め市民一人一人なのです。

**感謝の気持ちを  
伝えることが大切です**

多忙という単なる言葉では表現できないほど過酷な状況の中、医師たちは患者さんに対して全身全霊で診療にあ

たってくれています。例えば、予約時間が大幅に遅れてしまふことがあっても、その間医師たちは遊んでいるのではなく、患者さんの病氣と最前線に闘ってくれているのです。だからこそ、批判の言葉より「感謝の気持ち」を伝えることが大事ではないでしょうか。一生懸命頑張っているのに「待ち時間が長い」と批判されたら、どういう気持ちになるでしょう。感謝の気持ちに心がけると、地域医療を大切にできる素晴らしさが出てくるのか。今一度、診察を受けることができない素晴らしさを考えてみてください。地域医療をより良くするのも、崩壊させるのも私たち市民なのです。

田舎で診療をしてくれるお医者さんは少なく、徳島県内でも徳島市内と三好市内の医師数では地域間格差が著しいのが現在の状況です。この医師数不足の中、頑張ってくれている医師がいなくなったら誰が診てくれるのでしょうか。今、頑張ってくれている医師の方々は、私たち市民共通の大切な財産ではないでしょうか。

**よりよい地域医療体制を  
築き上げるために**

私は地域医療担当として、市内の医療体制や状況をお伝えすることや啓発することが重要な役割であると思っています。この記事を読んで不愉快な気持ちを持たれる方もおいでるかもしれませんが、受け取ることができる医療機関がなくなつてからは遅いのです。今、三好市の医療体制も限界のラインで、医師たちの頑張りがおかげで保たれていることがお伝えできればと思います。

よりよい地域医療体制が築き上げるためにも、市民皆様のご意見をお伺いしたいと思います。地域医療に對してご意見などのある方、またこのコーナーで自分の体験談をお話してお医者さんに感謝の気持ちを伝えたい方は保険医務課までご連絡ください。市民と行政が一体となり、「三好市で安心して生活したい」と言われる地域医療を構築しようではありませんか。

三好市保険医務課 医療担当

電話 72・7613  
FAX 72・7201

# 市立三野病院の入院棟が新しくなりました



市立三野病院 院長  
中西 嘉巳

## 謹賀新年

平成24年の新春を、市立三野病院はことのほか素晴らしい年として迎えることができました。これもひとえに市民の皆様をはじめとして市ならびに議会の皆様の御支援と御理解の賜物と感謝しています。

昨年3月11日に東日本大震災が発生し、多くの国民が苦しんでいる時に本院の新築工事を進めてもよいものだろうかという迷いもありましたが、こういう時こそ「災害に強い病院にすべき」という声に背を押されて工事を進めてまいりました。昨年12月末に、病棟工事はほぼ完成し、駐車場などの外回りの工事もこの3月に完了する予定になっていきます。

新年と新築完成を同時に迎えることができた本院の全ての職員は、モチベーションも自然と上がっています。現在既に病棟やリハビリテーション室では快適で機能的な医療が提供されていますが、現状に慢心することなく医療設備を充実させる最新の医療・技術を学び患者さんの苦悩に寄り添えるような職員になるよう務めていきたいと一同決意しています。そして市民の皆様にも、信頼される市立三野病院になって行く所存でございます。

この新しい年がすべての皆様にとってより良き年になるよう心より祈念いたしまして、私からの念頭の挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

## 新しい入院棟 各部屋のご紹介

新築された入院棟は、地上3階のべ2170㎡、病床数30床、1期工事分と合わせ一般病床60床の病院に生まれ変わりました。3階には入院患者さんたちが食事をしながらくつろげる食堂デイルームがあります。2階には広々としたリハビリテーション室があります。日常生活を再現した部屋もあり、回復期のリハビリテーション機能を充実しました。また、1階にはオール電化された厨房があります。



● 食堂デイルーム  
病室外で食事ができる広々とした空間です。家族との団らんにもご利用ください。



● 水治療室  
温水を用いて筋肉や関節周囲の組織のリラゲーションを行います。



● 病室  
各部室にトイレを完備した4人部屋6室と、個室6室です。



● 言語聴覚室  
小児の発達の援助や発音の練習、摂食・嚥下機能の向上や実践の適応を訓練します。



● ADL室  
食事、排泄、着脱衣、入浴など、日常生活を送るための基本動作を練習します。



● 外来ラウンジサロン  
患者さんや付き添いの家族の方の憩いの場です。自動販売機も設置しています。



● 屋上庭園  
河川整備による公園や遊歩道が整った河内谷が一望できる癒しの場所です。



● リハビリテーション室  
おもに運動療法を行います。数種類のパワーリハの機器や物理療法で機能回復を行います。



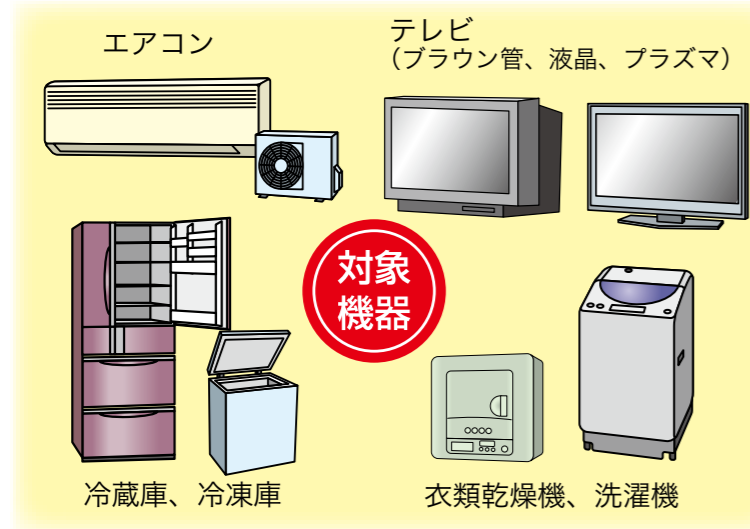
● 厨房  
患者さんの病状に応じた様々な食事を提供します。



● 厨房  
患者さんの病状に応じた様々な食事を提供します。

# リサイクル家電製品は正しく処分しましょう

家電リサイクル法（特定家庭用機器再商品化法）により、リサイクル家電（指定家電品）をごみとして廃棄する場合、リサイクル料金と収集運搬料金の負担が必要となります。



対象となる家電製品および正しい廃棄方法は、次のとおりです。なお、これらリサイクル家電（指定家電品）については、不燃ごみ収集日に出されたり、大型・粗大ごみとして市役所に申し込まれても収集できませんのでご了承ください。

また、これら家電製品やごみを、道路や河川、森林や畑などへ捨てたり、放置することは「不法投棄」となり法律で厳しく罰せられますので、絶対にしないでください。

## リサイクル家電（指定家電品）の廃棄方法

- ① 同じ種類の家電製品を買い替えようとしている販売店、または廃棄しようとしている家電製品を購入した販売店に引き取りを依頼してください。引き取りの際に、リサイクル料金および運搬料の負担が必要となります。
  - ② 販売店での引き取りができない場合は、排出される方自らで、次の方法で廃棄してください。
- ▼家電リサイクル券を最寄りの郵便局で購入してください。購入の前にメーカーや形式、大きさを確認しておいてください。リサイクル券購入費の負担が必要になります。
  - ▼リサイクル券と一緒に指定引取所まで運搬してください。市役所環境課に収集運搬を依頼される場合は、1台につき2千円の負担が必要になります。

### 【指定引取所】

- ・佐川急便(池田店)
  - ・福山通運(阿波池田営業所)
- (いずれも東みよし町加茂、どちらでも可)

※メーカーのリサイクル料金については家電リサイクル券センターホームページをご参照ください。

### お問い合わせ先

三好市環境課 (☎72-3436)

# 水道の凍結にご注意ください

ご家庭での水道管の防寒対策はお済でしょうか？これから3月ごろにかけては寒さの厳しい時期となります。昨年も多くのご家庭で凍結による水道管の破裂や漏水が発生しました。凍りやすい場所の水道管はお早めに対策をお願いいたします

## ■凍結しやすい箇所

北向きや風当たりの強いところ、家の屋外にある水道管や蛇口。

## ■凍結を防ぐには

水道管に保温材を巻き、もしくはタオル、古毛布などを水道管に巻き付け、布が湿らないようにビニールをかぶせて密閉し、上からビニールテープで固定する。



## ■凍って水が出ないとき

急に熱湯をかけるとかえって水道管が破裂するおそれがあります。タオルなどの布をかぶせて、その上からぬるま湯をゆっくりとかけて、時間をかけて凍結を溶かすことで徐々に解消します。



## ■水道管が破損・漏水したとき

水道メーター付近の止水バルブを閉め、速やかに三好市指定給水装置工事業業者に修繕を依頼してください。なお、止水バルブがない、もしくは老朽破損している場合は、万が一の場合に水を止めることが困難になりますので、事前に修繕、設置しておくことをお勧めします。

## ■水道に関するお問い合わせ先

- 【池田・井川地区】三好市水道課 (☎72-7626)、林浄水場 / 休日・夜間 (☎72-1520)
- 【三野地区】三野支所 (☎77-4805)
- 【西祖谷地区】西祖谷支所 (☎87-2211)
- 【山城地区】山城支所 (☎86-1150)
- 【東祖谷地区】東祖谷支所 (☎88-2212)

11月から3月は  
冬季の省エネ  
キャンペーン



## 冬季の省エネルギー対策

11月から3月までの期間はエネルギー消費が増加する季節です。暖房中の室温を適切に調整するなどの省エネルギー対策を実践しましょう。

また、今冬は四国管内でも電力不足が懸念されておりますので、節電へのご協力をお願いします。

### 特に心がけていただきたい 冬季の取り組み

- 「空調」
  - 暖房中の室温は、原則住宅においては20度、ビルにおいては19度を徹底する。
  - 暖房効果を高めるため、こまめにエアコンのフィルターの掃除をする。
  - エアコンを購入するときは、省エネルギーを確認し、省エネルギー性能が高い機器を選択する。
- ※ガス・石油ストーブを使用する時は、換気に注意しましょう。
- 「照明」
  - 不必要時のこまめな消灯に努める。
  - 支障のない範囲での照明の間引き(特に通路や窓際)に努める。

●照明器具を購入するときは、省エネルギーの電球形蛍光灯やLED電球などを選択する。

### 「電力消費機器」

- 電気ポット、パソコンなどを使わないときには、こまめに電源を切る。
- 冷蔵庫は、扉の開閉回数を減らす、食品を詰め込み過ぎないようにする。
- 購入するときは、省エネルギー性能の高い機器を選択する。

### 「運輸・交通」

- できる限り鉄道、バスなどの公共交通機関を利用し、近距離移動は徒歩や自転車移動する。
- 自動車を利用する場合には、エコドライブ(ふんわりアクセル、早めのアクセルオフ、アイドリングストップなど)を実践する。

### お問い合わせ先

三好市環境課 (☎72-3436)

●家庭・オフィスで「家庭の省エネ大事典 2011年版」を活用し、より一層の省エネを実践しましょう。

<http://www.eccj.or.jp/dict/>

●政府の節電ポータルサイト「節電アクション」もご覧ください。

<http://setsuden.go.jp/>